

徳島大学の地域連携事業

1. 徳島大学地域連携事業のあゆみ

徳島大学では、平成15年度に地域連携推進室を設立し、平成16年度からの第一期中期計画において、推進室を社会連携推進機構の中の組織に位置づけて、地域連携に関する計画立案、全学体制の構築等を担ってきました。また、徳島県と徳島地域連携協議会を組織し、地域のニーズ発掘と大学シーズのマッチング、学長裁量経費による事業推進の支援を通じて、地域連携に資する本学の活動を促進・支援してきました。また、推進室では、地域交流シンポジウムやタウンミーティングの開催を通じて、大学と地域の連携活動を広く周知するとともに、地域での新たな課題に向けた活動への契機づくりを行ってきました。

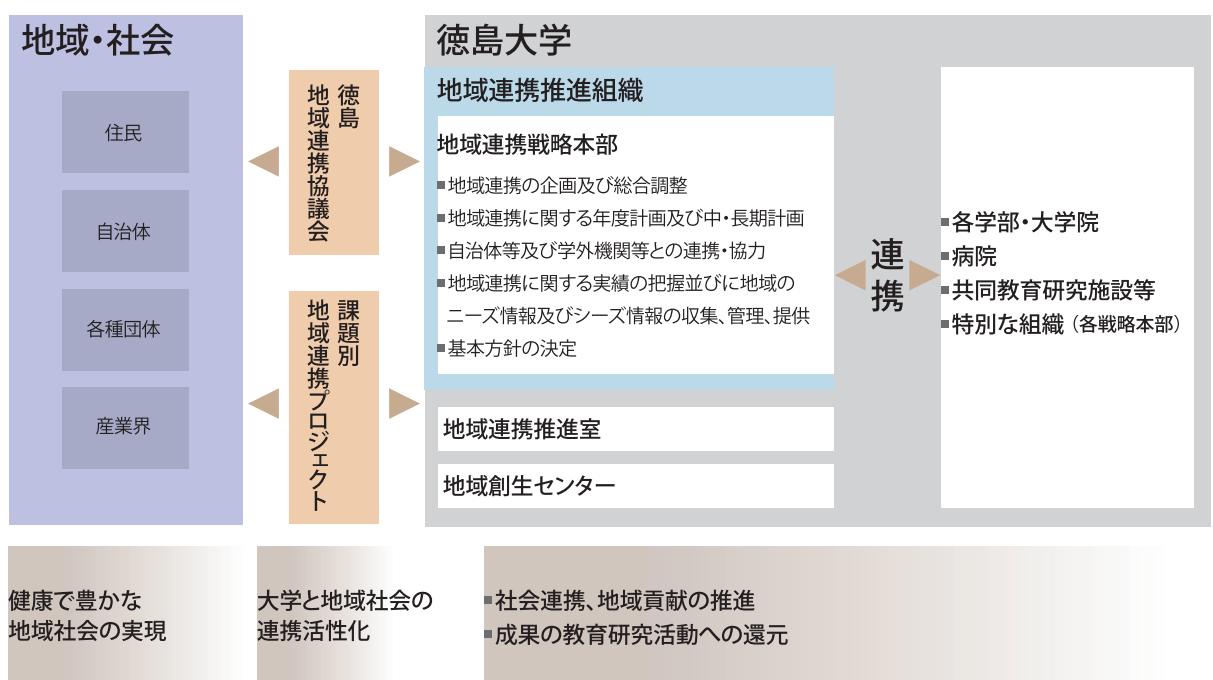
平成22年度末までの取組状況を振り返ると、自治体等と大学教員等とのマッチング事業は、平成17年度からの6年間で要望が229件に上り、内80件（35%）が何らかの連携を行っています。また、学内の優れた地域連携事業

に対するパイロット事業支援プログラムは平成18年度から5年間で延べ16件を採択し、外部資金による大規模な事業に発展している事例も見られます。さらに、地域交流シンポジウム、タウンミーティングは平成16年度から8回開催し、参加者は延べ2千人を超えていました。さらに、平成18年度に開設した日垂会館内のガレリア新蔵を活用して、5年間で103回の展示会等の催しを実施し、延べ2万3千人以上の方に来場いただきました。また、平成19年には地域連携の実践を進める地域創生センターが設立し、那賀町地域再生塾、上勝学舎、ICTを活用した中心市街地活性化など多彩な活動に取り組み、地方の元気再生事業など大型プロジェクトに採択されるなどめざましい成果を上げています。これらの取組みは各種の大学評価において、高い評価を得ることが出来ました。

平成22年度からの徳島大学の第二期中期計画では、本学における地域連携活動を戦略的に推進するため、「地域連携戦略本部」を設置しました。そして、地域連携推進室を、地域との橋渡し役としての取り組みを実施する組織と位置づけ、特色あるまちづくりに取り組む地域創生センターと連携して社会貢献に取組む体制へと刷新しました。徳島地域連携協議会についても、分権化の進む基礎自治体との連携強化を進めるため、県内連携市町村が直接参画できる組織に改組しました。

また、徳島大学では、上記以外に学内各組織が、各自の使命のもと、地域との連携、学習、活性化への取組みを実施しています。

地域連携事業の推進体制



①大学開放実践センター

多数の公開講座を開設し、地域人材の育成、生涯教育の拠点となっています。

②産学官連携推進部

民間企業との研究協力、地域における技術開発、技術人材教育等に取り組んでいます。

③国際センター

留学生の受入れに加えて、地域の多文化交流事業などを実施しています。

④環境防災研究センター

防災や環境、危機管理に関する地域貢献、支援活動を行っています。

2. 平成23年度地域連携事業の取組み

平成23年度は3月11日に発生した東日本大震災に対して本学ではさまざまな支援、活動を行いました（P.12～P.19）。また、地域連携戦略本部では、地域交流シンポジウム、タウンミーティングの開催、自治体からの連携ニーズの把握とマッチング支援、NPOや市民の方々からの要望・相談の受付、教員による地域連携パイロット事業の支援、本学の取組みを公開するフォーラム等の開催支援、ガレリア新蔵を活用した情報発信を実施しました。

①地域交流シンポジウム（P.10）

リハビリテーション医師として著名な酒向正春氏、富山市副市長（前国土交通省都市・地域整備局まちづくり推進課都市総合事業推進室室長）の神田昌幸氏を招へいして、「健康・医療・福祉のまちづくりを考える」をテーマに開催しました。寝たきりをつくる都市、人間性を回復させる「まちの空間とコミュニティづくり」を目指す健康医療福祉都市の構想と、その具体化を進めている国の取組みを紹介していただき、本学から研究結果を提案するとともに、徳島県の取組みを飯泉嘉門徳島県知事から紹介いただき、徳島への将来的な展開について多彩な講師と参加者でディスカッションを行いました。

②海部タウンミーティング（P.8）

高齢化・過疎化の進む徳島県南部地域において、急病や緊急、災害といった事態に備え、地域の生活や生命を守るために地域医療と防災、道路整備などの視点を含めたまちづくりをテーマに開催しました。鹿児島県で地域医療を進められている鹿児島大学離島へき地医療人育成センターの大脇哲洋特任教授、地域で住民主体の地域医療づくりに取り組まれている石本知恵子さんの講演につづき、徳島大学、徳島県、国土交通省からの多彩な講師と参加者で地域づくりについてディスカッションを行いました。



海部タウンミーティング
チラシ

③その他の取組み

徳島大学では、地域連携推進室、地域創生センターを中心とした、さまざまな事業のほか、各部局において多くの連携事業が実施されています。（P.38～P.40）

3. 地域・国際交流プラザおよびガレリア新蔵の開館

平成18年4月に、徳島大学の地域連携・社会貢献の拠点施設となる地域・国際交流プラザ（日亞会館）が、徳島大学事務局が所在する新蔵地区に開館しました。同プラザの1階には、地域連携推進室・地域創生センターのほかに、展示室やギャラリースペースを有する「ガレリア新蔵」がオープンしました。2階は国際センター、3階は放送大学徳島学習センター、4階は留学生宿舎に使用されています。ガレリア新蔵の展示室では、徳島大学の歩みや教育研究活動・国際交流活動が紹介され、大学が所蔵する貴重資料や学術標本などの企画展示にも利用されます。また、ガレリア新蔵のギャラリースペースは、学生・教職員による教育研究・文化活動の発表の場として活用されるほか、一般貸出も行われています。こうした施設を活用して、徳島大学における地域連携・社会貢献のさらなる充実が期待されます。

ガレリア新蔵の平成23年度の活動報告については、本誌p.36をご覧ください。



地域交流シンポジウム
チラシ

徳島大学 地域連携戦略本部 地域連携推進室 実施体制

地域連携戦略本部

本部長	和田 真	副学長(教育担当理事)
副本部長	福井 萬壽夫	副学長(研究担当理事)
	際田 弘志	大学院ヘルスバイオサイエンス研究部(薬学系)・教授(教育担当副理事)
本部員	高石 喜久	大学院ヘルスバイオサイエンス研究部(薬学系)・教授
	吉田 敦也	大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部・教授(地域創生センター長)
	谷 憲治	大学院ヘルスバイオサイエンス研究部(医学系)・教授
	山中 英生	大学院ソシオテクノサイエンス研究部・教授(地域連携推進室長)
	金山 博臣	大学院ヘルスバイオサイエンス研究部(医学系)・教授(副病院長)
	井崎 ゆみ子	保健管理センター・准教授

地域連携推進室

地域連携推進室長	山中 英生	大学院ソシオテクノサイエンス研究部・教授
企画推進員	梶 龍兒	大学院ヘルスバイオサイエンス研究部(医学系)・教授
企画推進員	伊藤 博夫	大学院ヘルスバイオサイエンス研究部(歯学系)・教授
企画推進員	福井 裕行	大学院ヘルスバイオサイエンス研究部(薬学系)・教授
企画推進員	永廣 信治	大学院ヘルスバイオサイエンス研究部(医学系)・教授
企画推進員	吉田 敦也	大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部・教授
企画推進員	田中 俊夫	大学開放実践センター・教授
企画推進員	川野 晋資	総務部企画・評価課長

このようなときは
地域連携推進室にご相談ください

- 地域課題の解決や地域振興策などの立案・実施に際して、
徳島大学に協力要請したいとき
 - 大学と共同で地域社会・地域住民に資する事業を実施したいとき
 - 自治体・民間団体などで委員や講師を探しているとき
 - 徳島大学の教育研究内容を知りたいとき
 - 徳島大学に相談や協力要請したいが、どこに連絡したらよいか判らないとき
- こうした場合には、地域連携推進室が窓口となって、徳島大学内の各学部・センター又は個々の教職員に事案を直接照会することになります。
なお、宗教・政治活動は除きます。

地域貢献・社会連携に関するお申し込み・お問い合わせ先

徳島大学総務部企画・評価課社会貢献係[地域連携推進室の窓口]

〒770-8501 徳島市新蔵町2丁目24番地 tel.088-656-9752 fax.088-656-9965

e-mail: khkoukenc@jim.tokushima-u.ac.jp

URL: <http://www.tokushima-u.ac.jp/exchange/area-cooperation/gosodan.html>

(平成24年3月現在)

徳島地域連携協議会

徳島地域連携協議会は、下記の「設置」目的に則って、平成15年2月4日に設置されました。

徳島大学側の窓口である総務部企画・評価課に事務局が置かれていて、

県側の窓口は徳島県企画総務部県立総合大学校統轄本部となっています（平成24年3月現在）。

徳島地域連携協議会設置要項

(設置)

第1 徳島県及び徳島大学は連携・協力し、連携事業の実施に関する企画・調整を行い、徳島県内の地域に貢献するため、徳島地域連携協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(業務)

第2 協議会は、次の業務を行う。

- (1)地域連携の企画・調整に関すること。
- (2)連携事業ニーズに係る情報収集に関すること。
- (3)連携事業の実施計画に関すること。
- (4)実施される連携事業の広報に関すること。

(組織)

第3 協議会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

(会長及び副会長)

第4 協議会に会長及び副会長を置き、その選出は委員の互選とする。

- 2 会長は、協議会を招集し、その議長となる。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5 協議会は、委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。

- 2 議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(代理出席)

第6 第3の委員が会議に出席できないときは、代理の者を出席させることができる。

(委員以外の者の出席)

第7 協議会が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求めて意見を聞くことができる。

(庶務)

第8 協議会の庶務は、徳島大学総務部企画・評価課において処理する。

(雑則)

第9 この要項に定めるもののほか、協議会について必要な事項は協議会の議を経て定めるものとする。

附 則

- この要項は、平成15年2月4日から実施する。
この要項は、平成16年7月1日から実施する。
この要項は、平成17年8月4日から実施する。
この要項は、平成18年8月1日から実施する。
この要項は、平成19年8月3日から実施する。
この要項は、平成20年8月8日から実施する。
この要項は、平成21年8月6日から実施する。
この要項は、平成22年9月2日から実施する。
この要項は、平成23年8月25日から実施する。

徳島地域連携協議会構成員

(平成24年3月現在)

会長 和田 真	徳島大学副学長（教育担当理事、地域連携戦略本部長）
副会長 佐野 正孝	徳島県企画総務部県立総合大学校統括本部長

徳島県

企画総務部県立総合大学校統括本部長	佐野 正孝
企画総務部政策企画総局政策調査幹(危機管理担当)	森 直紀
企画総務部政策企画総局政策調査幹(県民環境担当)	近藤 理恵
企画総務部政策企画総局政策調査幹(保健福祉担当)	割石 容
企画総務部政策企画総局政策調査幹(商工労働担当)	折野 好信
企画総務部政策企画総局政策調査幹(農林水産担当)	志田 敏郎
企画総務部政策企画総局政策調査幹(県土整備担当)	重本 誠司
企画総務部政策企画総局政策調査幹(行動計画推進担当)	藤川 隆
企画総務部政策企画総局政策調査幹(南部総合県民局担当)	篠原 守充
企画総務部政策企画総局政策調査幹(西部総合県民局担当)	富久 実
企画総務部政策企画総局政策調査幹(行動計画推進担当)	藤川 隆
企画局総務課副課長	掛田 英樹
病院局総合メディカルゾーン推進担当室長	東條 正芳
教育委員会教育総務課 政策調査幹	梶本 一夫
教育委員会総合教育センター生涯学習課長	吉成 克則

徳島大学

副学長 教育担当理事、地域連携戦略本部長	和田 真
副学長 研究担当理事、地域連携戦略副本部長	福井 萬壽夫
教育担当副理事 地域連携戦略副本部長	際田 弘志
地域連携戦略本部員、地域連携推進室 室長	山中 英生
地域連携戦略本部員、地域連携推進室 企画推進員	吉田 敦也
地域連携戦略本部員	谷 憲治
地域連携戦略本部員	高石 喜久
地域連携戦略本部員	金山 博臣
地域連携戦略本部員	井崎 ゆみ子
地域連携推進室 企画推進員	梶 龍兒
地域連携推進室 企画推進員	伊藤 博夫
地域連携推進室 企画推進員	福井 裕行
地域連携推進室 企画推進員	永廣 信治
地域連携推進室 企画推進員	田中 俊夫
地域連携推進室 企画推進員	川野 晋資